

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2019年10月30日

理事長 清野 智

2018年 JNTO 国際会議統計を発表

～日本での開催件数は7年連続で過去最高を記録～

日本政府観光局(JNTO)が全国のコンベンション推進機関等からの情報をもとに取りまとめたところ、2018年に日本で開催された国際会議*1の件数は、前年比3.6%増の3,433件となりました。参加者総数は、前年比6.6%増の184万人、このうち外国人参加者数は、前年比12.3%増の21万人となりました。

現在我が国では、国内各地でMICE*2施設の新增設が予定されるなど、MICE誘致に向けた気運が高まっています。JNTOでは、日本再興戦略で掲げられている目標「2030年にはアジアNo.1の国際会議開催国として不動の地位を築く」の実現に向けて、国内外に日本でMICEを開催するメリットを周知するグローバル・ブランド・キャンペーンを深化するとともに、各都市と緊密に連携して国際会議の誘致促進を一層強化してまいります。

【開催件数】

- 2018年に日本で開催された国際会議の件数は、前年比3.6%増の3,433件となった。
- 開催都市別では、1位：東京23区(645件)、2位：神戸市(419件)、3位：京都市(348件)、4位：福岡市(293件)、5位：名古屋市(202件)と続き、トップ10の都市順位は前年と同じであった。また、上位5都市における開催件数が全体の過半数を占めるとともに、増加分の9割(120件増のうち109件)を占め、総件数の増加を牽引した。
- 規模別では、中・大型国際会議*3の件数が前年比33%増の464件となり、過去最高となった。

【参加者数】

- 2018年に日本で開催された国際会議の参加者総数は、前年比6.6%増の184万人となった。このうち外国人参加者数は、前年比12.3%増の21万人で、2年ぶりに20万人を上回り、過去2番目の多さとなった。
- 分野別では、「医学」が87万人と最も多く、次いで「科学・技術・自然」が53万人、この2分野の合計で、参加者総数全体の4分の3以上を占めた。
- 中・大型国際会議の参加者総数が前年比22%増の82万人(うち外国人13万人)となり、総数の増加に寄与した。

*1 国際会議 (以下のJNTO基準で選定)

- ①主催者：国際機関・国際団体(各国支部を含む)又は国家機関・国内団体(「公共色を帯びていない民間企業」以外は全て対象)
- ②参加者総数：50名以上
- ③参加国数：日本を含む3居住国・地域以上
- ④開催期間：1日以上

※他の国際団体(ICCA、UIA)による国際会議統計の基準とは異なる。

*2 MICE

企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行/Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称

*3 中・大型国際会議

国際会議のうち、外国人参加者数50名以上、かつ、参加者総数300名以上のもの

【お問い合わせ先】

企画総室 調査・マーケティング統括グループ
子安、北澤、熊野 TEL 03-6691-0939

図1 日本の国際会議開催件数（2009年～2018年）

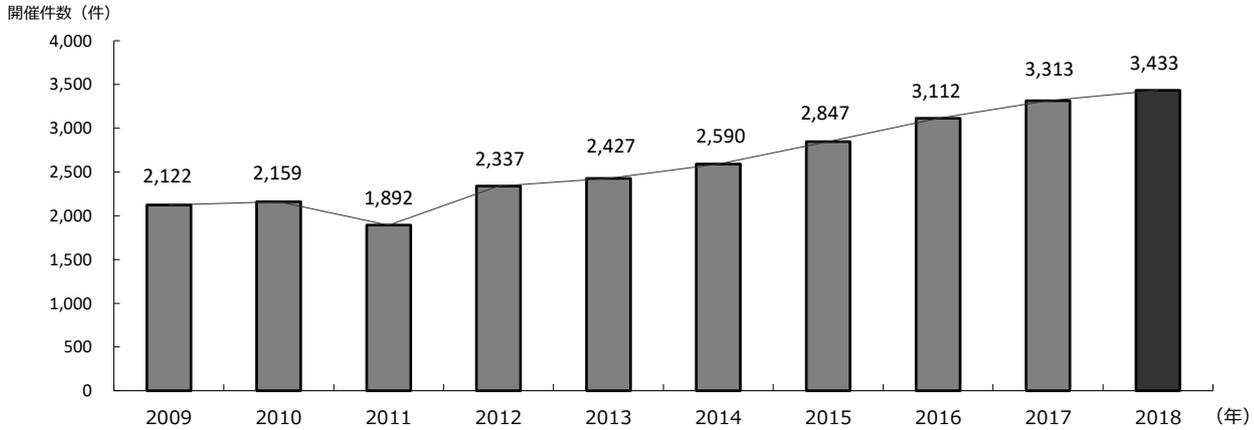


図2 都市別 国際会議の開催件数（2014年～2018年）

順位	2014年	件数	2015年	件数	2016年	件数	2017年	件数	2018年	件数
1位	東京(23区)	543	東京(23区)	557	東京(23区)	574	東京(23区)	608	東京(23区)	645
2位	福岡市	336	福岡市	363	福岡市	383	神戸市	405	神戸市	419
3位	京都市	202	仙台市	221	京都市	278	京都市	306	京都市	348
4位	横浜市	200	京都市	218	神戸市	260	福岡市	296	福岡市	293
5位	名古屋市	163	横浜市	190	名古屋市	200	名古屋市	183	名古屋市	202
6位	大阪市	130	名古屋市	178	横浜市	188	横浜市	176	横浜市	156
7位	千里地区	104	大阪市	139	大阪市	180	大阪市	139	大阪市	152
8位	札幌市	101	神戸市	113	仙台市	115	北九州市	134	北九州市	133
9位	神戸市	82	札幌市	107	札幌市	115	仙台市	120	仙台市	116
10位	仙台市	80	千里地区	94	北九州市	105	札幌市	116	札幌市	109
11位	北九州市	73	北九州市	86	千里地区	85	千里地区	98	広島市	74
12位	つくば地区	66	広島市	59	広島市	76	広島市	87	千里地区	68
13位	広島市	50	つくば地区	53	つくば地区	50	千葉市	57	千葉市	65
14位	奈良市	45	奈良市	36	千葉市	43	つくば地区	47	つくば地区	42
15位	岡山市	33	岡山市	33	奈良市	39	岡山市	35	奈良市	36
							金沢市	35		

(注1) 千里地区：大阪府の豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市
 (注2) つくば地区：茨城県のつくば市、土浦市
 (注3) 1つの国際会議が複数の都市で開催された場合は、それぞれの都市で1件として計上している。

図3 外国人参加者数 及び 参加者総数（2009年～2018年）

